



資料 1

かながわ医療的ケア児支援センターの 運営状況と今後の体制について



ともに生きる社会
かながわ憲章

KANAGAWA CHARTER for our Sustainable Society

令和 7 年 3 月 27 日

神奈川県福祉子どもみらい局

障害福祉課

1. かながわ医療的ケア児支援センターについて（令和7年度）

令和7年度の体制（令和6年度から変更なし）

かながわ医療的ケア児支援センター

総合事務局：県障害福祉課

- ・ 企画（庁内会議、政令市連絡会議）
- ・ 人材育成（関係機関との連携）

横浜市

川崎市

相模原市

神奈川県

鶴見区コーディネーター拠点
南区コーディネーター拠点
旭区コーディネーター拠点
磯子区コーディネーター拠点
青葉区コーディネーター拠点
都筑区コーディネーター拠点
総合リハビリテーション推進センター
地域相談支援センターそれいゆ
緑障害者相談支援キーステーション
中央障害者相談支援キーステーション
南障害者相談支援キーステーション
主任コーディネーター
横須賀・三浦圏域
湘南東部圏域
湘南西部圏域
県央圏域
県西圏域

各圏域・市町村で配置するコーディネーター

地域資源



行政を含む地域支援者
医療、保健、療育、保育、教育、福祉、等々

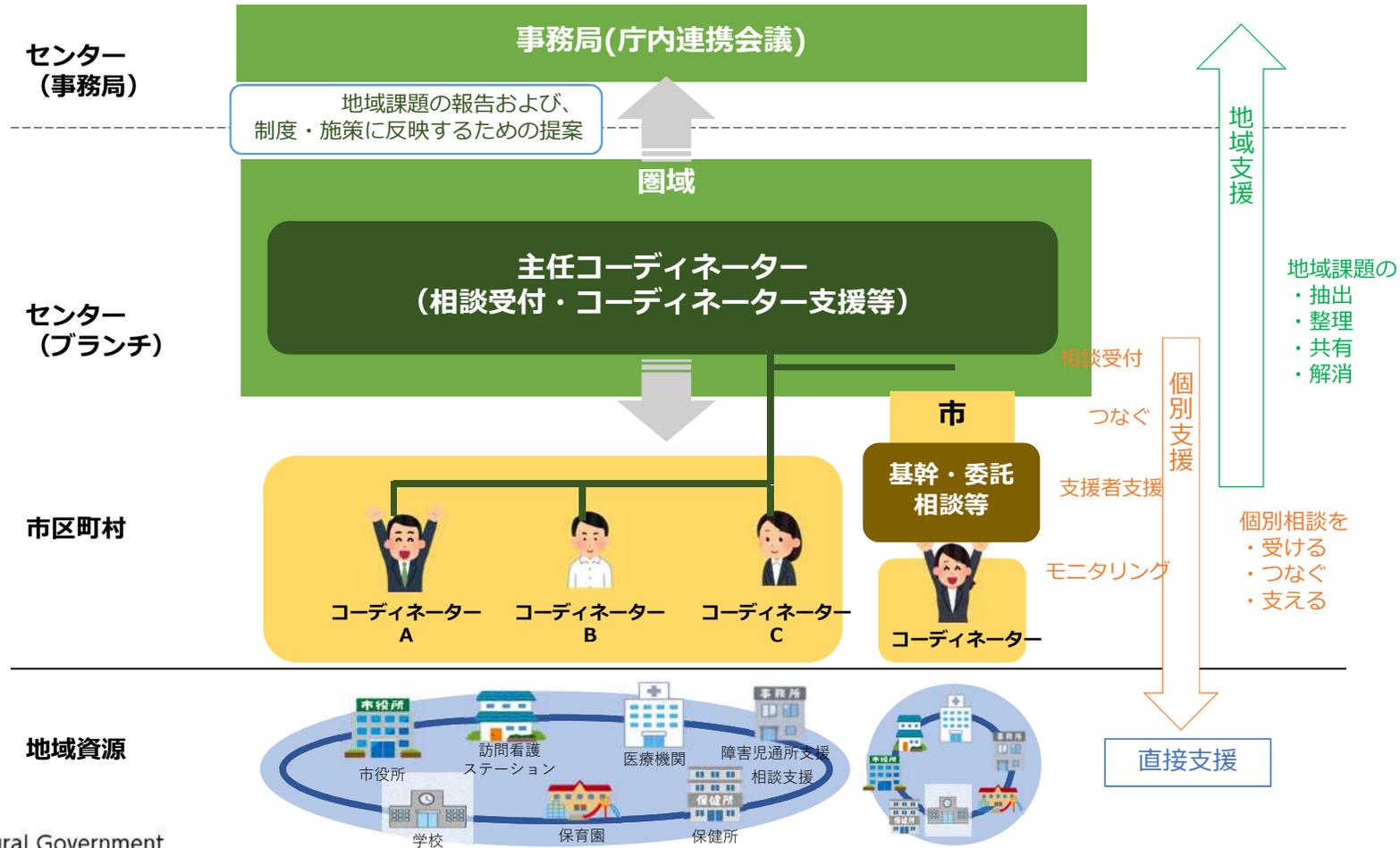
<相談者窓口> 医療的ケア児とその家族及び支援者からの相談を受け、その内容から適切なサービス・支援に繋ぐ

<支援者支援> 医療的ケア児に関わる支援者に対して助言を行う。

<地域支援> 個別支援を通じて抽出された地域課題を共有し、施策につなげる。（関わった事例から得られた課題を上に掲げていく）※横のつながりは、自立支援協議会等でも共有する。

1. かながわ医療的ケア児支援センターについて（令和5年度～）

圏域内の体制



2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和5年度～）

圏域ごとにランチ業務を社会福祉法人等に委託し、主任コーディネーターを配置している。

圏 域	受 託 法 人 名
横須賀・三浦圏域	社会福祉法人 みなと舎
湘南東部圏域	特定非営利活動法人 藤沢相談支援ネットワーク
湘南西部圏域	社会福祉法人 常成福祉会
県 央 圏 域	社会福祉法人 かながわ共同会
県 西 圏 域	社会福祉法人 風祭の森

2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和6年度）

相談件数 88件（完了 43件、継続 43件、経過観察 2件（令和7年2月28日現在））

（参考：令和5年度）相談件数 77件（完了 36件、継続 36、経過観察 5件（令和6年3月31日現在））

（1）圏域別件数

圏域	市町村
横須賀・三浦圏域 11件	横須賀市 4件、鎌倉市 4件、逗子市 3件、三浦市 0件、 葉山町 0件
湘南東部圏域 17件	藤沢市 4件、茅ヶ崎市 11件、寒川町 2件
湘南西部圏域 20件	平塚市 3件、秦野市 12件、伊勢原市 4件、大磯町 0件、 二宮町 1件
県央圏域 7件	厚木市 3件、大和市 0件、海老名市 0件、座間市 0件、 綾瀬市 3件、愛川町 1件、清川村 0件
県西圏域 15件	小田原市 12件、南足柄市 0件、中井町 0件、大井町 0件、 松田町 1件、山北町 0件、開成町 1件、箱根町 0件、 真鶴町 0件、湯河原町 1件
政令市・その他 18件	横浜市 8件、川崎 2件、相模原市 1件、県外 3件、不明 4件

2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和6年度）

- (2) 相談方法 電話 57件、LINE 19件、メール 5件、その他（対面等） 7件
- (3) 相談種別 親・親族 41件、支援者 42件、その他 4件、不明 1件
- (4) 相談内容 （主訴別：119件の内訳）

令和5年度

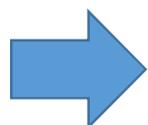
- (2) 相談方法 電話 59件、LINE 10件、メール 1件、その他（対面等） 7件
- (3) 相談種別 親・親族 25件、支援者 51件、不明 1件
- (4) 相談内容（主訴別：140件）

相談内容	件数	相談内容	件数
退院調整	6件	権利擁護・障害受容	1件
医療	14件	保育所・幼稚園	17件
成人移行	1件	学校	9件
レスパイト	6件	在宅生活	8件
障害福祉サービス	21件	その他	24件
制度	12件	合計	119件

2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和6年度）

医療的ケア児等コーディネーター養成研修

医療的ケア児等が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援を総合調整する者（医療的ケア児等コーディネーター）の養成研修を実施。

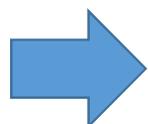


令和6年度養成研修 修了者 10名

講義及び演習のほか、医療的ケア児等が生活する施設等における
実地研修（10時間程度）を実施

医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修

医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のコーディネートスキルの向上や、
コーディネーター同士のネットワーク構築等を図るため、フォローアップ研修を実施。



2025年2月 こども医療センターにて実施 約30名参加

医療的ケア児の保育園就園に向けたコーディネーターの活動について、
講演会と座談会を実施

2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和6年度）

（単位：人、政令市実施分は除く）

（1）医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者

H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
11	研修中止	21	18	14	10	10	84

（2）圏域別医療的ケア児等コーディネーター養成研修者修了者数

横須賀三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	その他	計
15	20	17	24	7	1	84

（3）職種別医療的ケア児等コーディネーター養成研修者修了者数

看護師	相談支援専門員	その他	計
23	39	22	84

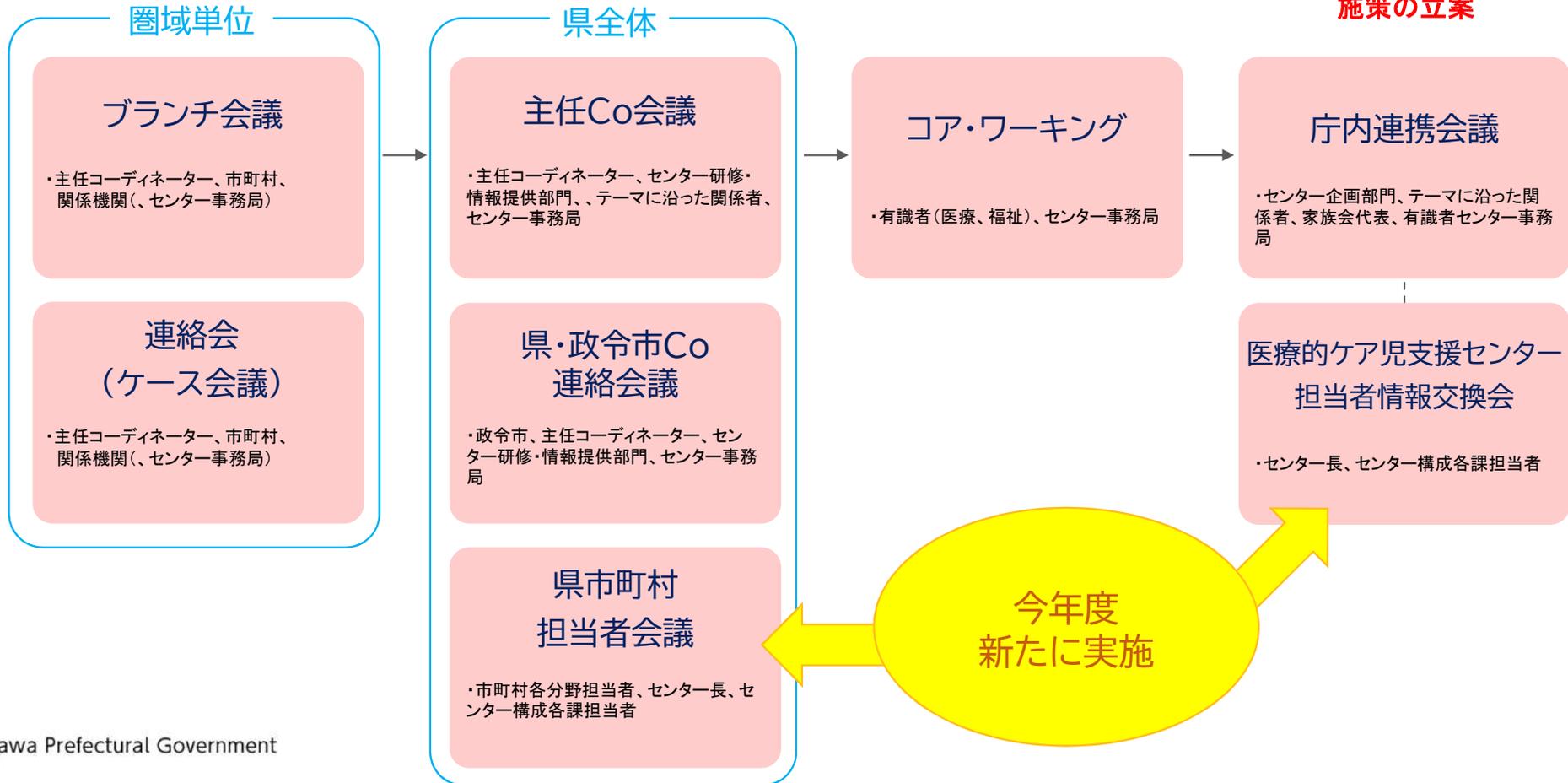
3. かながわ医療的ケア児支援センターの取組と今後の方向性

連携のための会議

情報共有、課題抽出の場

センターの運営検討

県庁内の横ぐし
施策の立案



3. かながわ医療的ケア児支援センターの取組と今後の方向性

ブランチ（圏域）ごとの取組

- 圏域内市町村の取組の共有・課題の顕在化
 - ➔ 各市町村の体制整備（全33市町村にてコーディネーター配置済）
 - ➔ 主任コーディネーターの役割の変化（個別支援から支援者支援、地域支援へ）
 - ➔ 会議におけるテーマ設定（例：移行期支援）
家族会との連携（例：交流会開催）
圏域における研修会やシンポジウムの実施（例：保育園受入、災害対応、医療ケアと支援）



センター事務局の取組

- 庁内及び県内市町村の多分野における情報共有・連携強化の必要性
 - ➔ 医ケアセンター担当者情報交換会、県市町村担当者会議の実施（実施済み）
- 圏域における取組への支援強化
 - ➔ 各種会議等への参加、協力
 - ➔ ブランチ主催事業への費用負担（R7に向け準備中）

3. かながわ医療的ケア児支援センターの取組と今後の方向性

センター事務局の取組（その他）

○ センターが自走化する体制づくり

- ➔ 行政、コーディネーターにおける**VMV※の共有**
- ➔ 家族会等を通じた**情報発信強化**（R7実施に向け準備中）

※ センターの活動の軸となる「ビジョン、ミッション、バリュー」。

支援者が共有する理想（ビジョン）、使命（ミッション）、指針（バリュー）を示すビジョンブックを作成中。

○ 支援者の育成

- ➔ **コーディネーター養成研修**における市町村配置計画との整合、独自カリキュラムの組入れ（後任配置や**多職種連携**に重点を置いて実施、**見学実習・インターバル実習**の実施）
- ➔ **フォローアップ研修**の拡充（保育園就園に向けた関わりについて実施）
- ➔ **県独自カリキュラム**を含めた**支援者養成研修**の実施（R7年度新規事業）
（保育園・通所事業所職員等による受入れに係る講義、家族等による生活の様子の講演等）
- ・ 支援者養成研修－コーディネーター養成研修－フォローアップ研修の**重層的な研修体制**

3. かながわ医療的ケア児支援センターの取組と今後の方向性

センターの課題と取組状況（今後の方向性）

主任Coへの業務の集中

市町村配置コーディネーターとの役割整理 → 通知文、HPで案内（済）

情報発信

情報流通経路の整理 → 家族会等を通じた情報発信（R7予定）

SNSの活用も含めた積極的な情報発信 → 庁内連携会議資料をHPで公表（済）
LINE公式アカウントでの発信（試行）

支援者の育成

効果的な研修プログラムや実施体制の検討 → 県独自要素を含めたカリキュラム
3層による重層的な研修体系（R7予定）

庁内、県内市町村との連携強化 → 担当者会議の実施（済）と継続

実態把握

人数把握 → 引き続き検討

家族会との連携強化 → ブランチを通じた各圏域の交流会等の開催支援（R7予定）

仕組みづくりを
引き続き検討

行政の関与を減らして
センターが自走化する
体制づくり